

障害者のための教材

a2200704 木村恵

【背景・目的】

卒業研究のテーマを決める際、『なぜデザインを学んでいるのか?』ということを変えて考えた。これまでは見つからず、それでも『手を使って何かを作ることには好き』という自分の特技を、日常にハンディーを持つ人のために活かしたら、とても幸せだと思った。そして、以前、講義で紹介された加藤源重さん(事故で右手に障害を負ったが、現在はその手で障害者のための製品を作っている)にも強く関心を持っていたので、テーマを標題のようにした。

現在、特別支援学校で使われている教材は各学校の教員がそれぞれの生徒にあわせ、手作りしていることが多い。そして、それらの教材は使う生徒が制限されており、教員の努力が必要になる。なので、できる限り広い範囲の障害に対応できる教材を考案・制作する。

【現状調査】

1. 福島県立会津養護学校 (08.06.17)
 - ・マンツーマンで指導
 - ・ほとんどの教材が手作りで、市販のおもちゃを生徒の症状にあわせて選び、教材として使用することもある
 - ・簡単なことも、四苦八苦しながらやっていたので機能はシンプルがよい
 - ・教材の目的は『達成感を学ぶこと』なので、難しいことは避ける
2. 夏季休業中、自閉症の子どもと猪苗代湖に湖水浴 (08.08.02)
 - ・自閉症の子どもはさまざまなものに興味を持つ
 - ・自分の思うようにならないと大声を出したり、乱暴な行動をしてしまう
 - ・知的障害と自閉症の境界線が曖昧だったが、違いを実感することができた
3. ぼんだい荘『ふれあいフェスティバル』に参加 (08.10.25)
 - ・知的障害を持った方々が演劇や和太鼓などを披露
 - ・マーケティングヒューマンとして子どもたちと一緒に行動
 - ・本当に障害を持っているのか?と感ずるくらい自立していた子もいた
4. 福島県立聾学校会津分校へ協力依頼 (08.10.05～)
 - ・すでに会津短大の社会福祉の学生がボランティアとして交流していた
 - ・マンツーマンで指導
 - ・一緒に授業を受けたり、給食を食べ日常生活の様子を見た
 - ・快く協力を承諾してくれ、教材の対象となる生徒も決まった
5. 養護学校・聾学校合同の『パワー祭り』に和太鼓で参加 (08.11.01)



↑パズルの教材



↑フックをかける教材



教頭先生お手製の教材

【現状調査から活かすこと】

- ・特別支援学校ではほとんどがマンツーマンで指導しているので、マンツーマンで使用する教材を制作
- ・達成感を味わえるように、機能はシンプルで単純なほうがよい
- ・持っただけのバズルを苦労していた生徒がいたので動作も単純に
- ・障害の症状には個人差があるので、その症状に簡単に対応できるように工夫する
- ・デザインを必要以上に難しくしてしまうとそちらに気が向いてしまうので、デザインもシンプルに

制作

【協力してくれる生徒】

聴覚障害と知的障害を持っている男の子

【調査・検討】

聴覚障害者は音が聞こえない、もしくは聞こえずらいので、言葉と文字を結びつけるのが難しい。聴覚障害者の教材を調べたところ『言葉(絵・図)』と『文字』を結びつけるためのカードを使った教材があった。『言葉』を示した絵や図が描かれた箱を『文字』のカードで開け、中からそれらに関係するものが出てきたら、単にカードを提示された時よりも言葉と文字がつながりやすいと考えた。

対象の男の子には知的障害もあるので、知的障害のこどもにも使用できるような教材にする。

【モデル制作】



【使い方・利点等】

- ・パズル形式。ふたの上部とプレートにカードを入れ、正解すると箱が開き、中から関係性のあるものが出てくる
- ・カードが変えられるので、個人のレベルにあった問題ができる
- ・カードは教員が作れるので問題の幅が広い
- ・中から何かが出てくるので、楽しみながら学習できる
- ・教員と生徒でコミュニケーションをとりながらできる

【試作品完成】



カードの出し入れを早くできるよう工夫



↑鍵部分



↑フック部分の試作

【試作品を実際に使ってもらった】

- ・見た目に面白みがないので興味を持ってもらえないかと心配したが、積極的に触れて興味を示した
- ・ふたに隙間があり、開いているか閉じているかわかりづらい
- ・間違えたとき『ふたが開かない』という感覚を生徒自身に体験できるようにする
- ・突起を押すとふたが開くという仕組みを理解していて、指で押しつつふたを開けていたので、指が届かないようにする
- ・カードの凹凸があからさまなので、もう少し工夫する



【最終成果物】



【考察・まとめ】

- ・色が白いと華奢な感じがしたので、木材の温かみを活かせ、気にならない色にした
- ・上面が見やすいようにふたに角度をつけた
- ・極力角を落として丸みを持たせた